

事業名：ガイドファイル作成

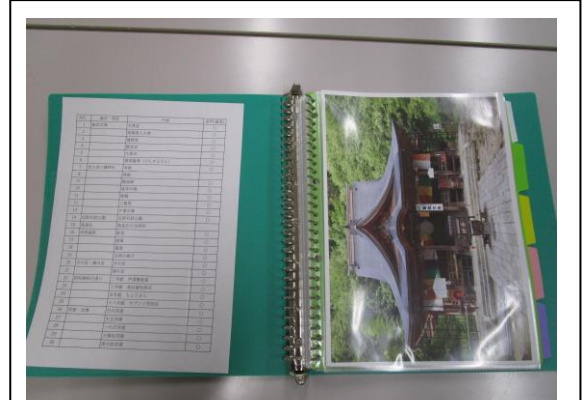
団体名 まほろばの里案内人

*実施日：令和2年度

*ねらい・内容

写真資料をファイリングしたものを作成しそれを用いながらガイドをすることで、ガイド時間の短縮と会員同士の知識の共通を図る。また、写真資料を見せながらガイドすることでガイドの内容に付加価値を付け、お客様の満足度向上を目指す。

町内の見どころの写真をまとめ、ファイリングする。写真の裏面に説明分を入れ、写真を見せながらでも案内できるように作成する。一人につき1冊配布し、情報を追加したい場合は、個人で追加せず会員に情報を共有した上で新規の写真を作成する。写真データおよび説明文については事務局と会員で協力して作成する。



【事業の成果・効果と課題】

◇成果・効果

- ・要点を絞った資料を心掛けたため、案内がしやすくなった。
- ・写真を用いたガイドにより、お客様が分かりやすい案内につながった。
- ・要点を絞った説明と要所の写真を用いたガイドにより、ガイドの時間短縮とお客様の満足度が向上した。
- ・町内の観光名所の写真を用いることにより1か所にいながら他の紹介もできるようになった。

◆課題

- ・資料の内容の拡充。
- ・資料を用いたガイドの徹底。

【今後の展望】

- ・ガイドに積極的に活用しながらファイルの中身を充実させていく。
- ・ファイルを活用して、ガイド養成・募集活動を行う。

参加者(ガイド)voice

- ・要点を絞った資料を心掛けたため、案内がしやすくなった。
- ・写真を用いたガイドにより、お客様が分かりやすい案内につながった。

お問い合わせ先：（一社）高畠町観光協会

連絡先：0238-57-3844

事業名：近隣市町研修会

団体名 まほろばの里案内人

*実施日：令和2年8月26日(水)～10月23日(金)

*場所：南陽市、米沢市、白鷹町、川西町、高畠町、川西町、上山市

*ねらい・内容

高畠町と関連するテーマを設け近隣市町で研修会を実施することによりガイドの幅を広げる。また、近隣市町のボランティアガイドと交流することによりガイドの技術向上を図る。

以下、研修地

- ・えくぼの里案内人との交流事業（南陽市）
- ・置賜地域のボランティアガイドに学ぶ(米沢市、白鷹町)
- ・近隣地域のボランティアガイドに学ぶ（上山市）
- ・徳一上人の足跡を巡る（米沢市、川西町、高畠町）



【事業の成果・効果と課題】

◇成果・効果

隣接する地域のことを学ぶ良い機会となった。研修先では、それぞれの地域の観光名所という印象があったが、古くから互いにつながりがあり、観光ガイドにおいても他地域を結び付けてガイドを行うことにより、深い案内ができると感じた。

当町の観光地の案内においても、ガイドの内容に裏付けを持たせお客様への訴求効果を高める良い機会になった。

◆課題

今年度の研修で学んだことを次年度以降のガイド活動に活かす。

【今後の展望】

令和元年度よりえくぼの里案内人との交流事業を実施してきた。研修場所は毎年交互に設定し来年度は高畠町で実施する計画を立てている。互いの地域を学ぶことにより、観光客に対しお互いの地域をPRできる体制作りを進めていきたいと考えている。さらにその活動を置賜地域全般のボランティアガイドとの交流に波及させ、ボランティアガイドが自分の地域を超えて連携しているモデルケースに発展させていきたいと考えている。

参加者(ガイド)voice

隣接する地域のことを学ぶ良い機会となった。特に、南陽市と当町は縄文時代には一帯が大きな集落となっており、当時からつながりがあることを改めて学んだ。本研修を通して、「縄文時代」というキーワードで互いの地域の観光資源を結び付けたいという意識が芽生えた。

お問い合わせ先：（一社）高畠町観光協会

連絡先：0238-57-3844